

# ふくしはなん

Vol.  
**135**  
2018年6月

## 地域をつなぐ、 まちなかカフェ♪

※地域支え合いの仕組みを育む居場所づくりが広がっています。阪南市内に今30カ所を超える「まちなかカフェ・サロン」が。お近くの「まちなかカフェ」に参加してみませんか。

◎こちらは、東鳥取地区の  
まちなかカフェ「さつき」です(P.4)。



### 特集

スタートして1年  
活動ひろがる、  
子ども福祉委員!

### contents

平成30年度  
阪南市社協 事業活動の方向性と予算  
新シリーズ  
阪南市の小学校歌めぐり...etc.

# 平成30年度 阪南市社協 事業活動の方向性と予算

## 基本目標

『市民みんなの基本的な人権を大切に  
する福祉のまちづくり』



みんなでまると支えていく支援体制をめざし、  
共生の地域づくり推進事業（阪南ほっこりプロジェクト）は、  
いよいよ本格化します。

### 地域力強化推進事業 みんなが我が事の地域づくり

共生の地域づくり推進員を配置し、「地域づくり」と「身近な困りごとキャッチ」に重点的に取り組めます。

「地域づくり」では、これまでにない新たな地域づくりの視点を重視。新たな担い手では、引き続き子ども福祉委員活動の市内他地域への普及に取り組めます。新たな分野では、農業やまちおこし・まちづくりなど、福祉の枠を超えた協働を進めます。

「身近な困りごとキャッチ」では、福祉委員・民生委員さんなどの地域活動者と、地域包括支援センターやCSW（コミュニティソーシャルワーカー）などの専門相談員が協働して、市内すべての校区（地区）で様々な人の「困りごと」やささいな「つぶやき」を拾える活動体制を整備していきます。

### 多機関協働による包括的支援体制構築事業 どんな困りごとでも丸ごと受け止める

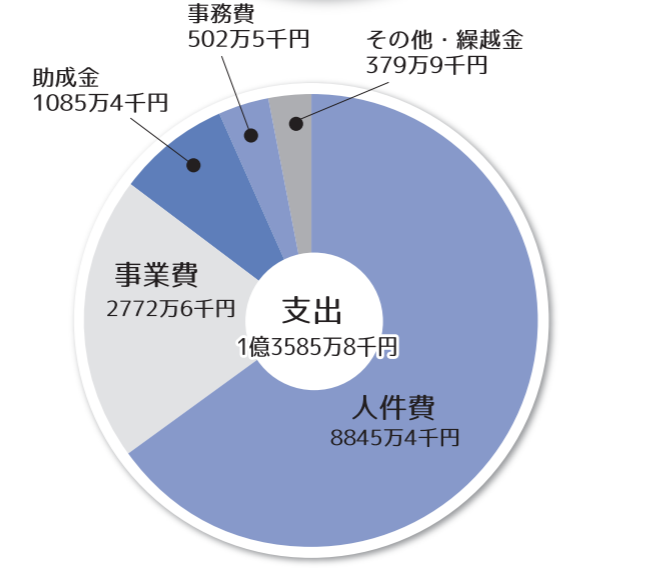
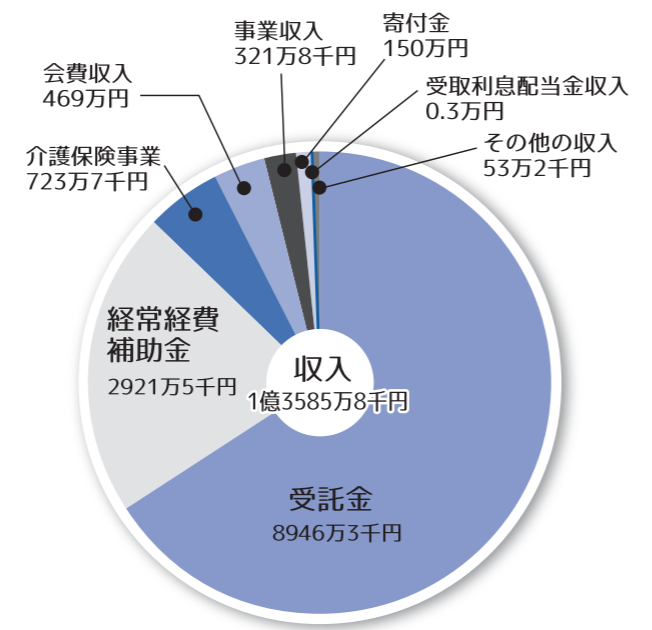
相談丸ごとネットワーク推進員を配置し、中学校区に配置されている各CSW（コミュニティソーシャルワーカー）の課題や、様々な機関が抱えている課題などを集約し、解決策の仕組みに取り組んでいきます。障がいがある人もない人も、子どもも高齢者も、あらゆる人を対象に制度からもれる困りごとを細やかにキャッチできる仕組みを整えていきます。

今まで相談場所が明確でなかった困りごと、例えば「ゴミや物の多い家庭」「引きこもり」などの相談にも最後まで寄り添って支援できるように進めていきます。そのために、市役所内も横つなぎで連携を取り、民間・多職種も横つなぎで連携を取って、市内丸ごとの課題の解決に向けて整備していきます。

## 今年度の取組みのポイント

- 多機能型の「居場所づくり」をすすめます。  
「こどもの居場所づくり」をはじめ、より生活に身近な場で、多機能型の「居場所づくり」に取り組み、「他人ごと」から「我が事」の意識を醸成する地域づくりをすすめます。
- 暮らしを「丸ごと」支える身近な相談体制づくり  
介護、子育て、障がい、病気、就労、家計、孤独など暮らしを「丸ごと」支える身近な相談体制づくりやネットワークによる問題解決の仕組みづくりを公民協働ですすめます。
- 他分野との連携で担い手の育成を  
地域の福祉活動を支えるために、環境、防災・防犯また農業など他分野と積極的に連携し、市民・ボランティア、若者、学生などみんなが担い手となる人材の育成に努めます。
- 「共に暮らす」を育む福祉文化の創造  
世代を超えた福祉教育、福祉学習などを展開し、市民の主体的な活動参加を進めます。また、企業の社会貢献活動等と協働していく観点をもちながら共同募金や寄付金など造成に努めます。

事業推進のための収支予算はこちら



詳しくはホームページをご覧ください。

**受託金収入**  
地域包括支援センター、生活支援介護予防サービス協議体運営事業、阪南市地域交流館（指定管理）、地域力強化推進事業、多機関の協働による包括的支援体制構築事業、学校安全緊急対策事業、介護予防事業、貸付事務費など

**経常経費補助金収入**  
小地域ネットワーク事業（専門職人件費、校区（地区）福祉委員会活動費など）、日常生活自立支援事業（専門職人件費）、共同募金配分金収入（前年度の実績の約7割が大阪府共同募金会より還元）

**介護保険収入**  
介護予防支援事業収入

**会費収入**  
地域支え合い活動協力金430万円、組織構成会員39万円

**事業収入**  
利用料（日常生活自立支援事業、地域交流館）、広告料、物品販売など

**寄付金収入**  
善意銀行（粗供養や一般寄付）

**受取利息配当金収入**  
預金利息

**その他の収入**  
雑入（研修受入など）

**人件費支出**  
職員6名、非常勤職員16名（平成30年4月1日現在）

**事業費支出**  
各事業に必要な経費

**助成金支出**  
各校区（地区）福祉委員会への協力金還元258万円、阪南市からの各校区（地区）福祉委員会への助成600万円など

**事務費支出**  
法人運営に必要な事務経費や維持費など

## 地域のふくしを地域で支える 平成30年度「地域支え合い活動協力金」募集!!

- お住まいの地域の福祉活動**
- まちなかカフェ・サロン
  - 子育てサロン
  - 声かけ・見守り活動 など

**協力金 500円～10,000円**

社協の構成会員である「組織構成会員」も募集!

お問い合わせは  
**阪南市社会福祉協議会**  
 TEL.072-472-3333  
 FAX.072-471-7900

住民主体の活動を  
支える資金です

住み慣れた地域で誰もが安心して暮らせるように…ますます重要になっている 住民同士の支え合い。各自治会や校区（地区）福祉委員会を通じてお願いする「地域支え合い活動協力金」は、お住まいの地域で役立てられる福祉活動の財源となります。

**6月から協力金募集が始まります**

協力金は500円からです。実績の6割は校区（地区）福祉委員会が実施する福祉活動のための財源となり、残りの4割は、地域福祉を推進する社協事業に充てられます。6月から、各地域の福祉委員会や自治会の協力を得て募集します。ぜひご協力ください。



学生が企画した学生のためのボランティア体験を実施します。

## 夏休み ボランティア DAY 2018

小～中学生のボランティア参加も大歓迎!

事前説明会や振り返りの実施。「ボランティアってなんだろう?」をみんなで考えましょう(\*^\_^\*)

今日の学びのスタイル  
体験学習＝頭と心と“からだ”で学ぶ  
学び＝出会い＋対話  
ボランティアも同じ!  
様々な人と出会い、  
混ざり話し合うことで、  
多くの学びができています。

一時保育のボランティアと「命の授業」。命の大切さについて学んでみませんか?

あなたの住む地域や施設でボランティア活動してみませんか?

日にちや内容の詳細いものは随時下記ホームページのブログで掲載する予定です。ぜひご覧ください!(6月下旬頃)みなさんのご参加お待ちしております (\*^。^\*)

<http://www.hannanshi-shakyo.jp/>

### 3月10日 ボランティア・市民活動フェスティバルを開催しました!

普段はそれぞれにボランティア活動、市民活動をしているグループ・団体が会場で顔を合わせ、演技披露や屋台・バザー・体験などのブース展開で来場者を楽しませてくれました。

今年も多くの企業・団体のみなさまにご協賛いただきました。詳しくはこちらホームページのブログをご覧ください。(⇒「阪南市社協ボラフェス3月10日」で検索してね。)ほんとうにありがとうございました!

### 地域の安全は地域で守る スクールサポーター募集

黄色いベストでおなじみのスクールサポーターさん。阪南市内の公立幼稚園、小学校の登下校時間に、出入口で子どもたちの安全を見守ってくれる有償活動のボランティアです。

- 募集中!**
- 朝日小学校 ●はあとり幼稚園
  - 尾崎小学校 ●下荘小学校
- 活動時間：原則、午前または午後の半日  
●活動費として、半日につき800円

### 学習支援ボランティア募集!

「波太学」では、東鳥取小学校区に住む子どもたちを対象に、ボランティアによる学習支援活動を実施しています。

都合のいい日だけでも良いので、一緒に活動してくれる方を募集しています!  
(資格不問・子どもが大好きな人大歓迎!)



学力の向上と、子どもへの「寄り添い」を大切にしています!

- 【対象者】5歳児・小学生・中学生  
【活動場所】府宮石田住宅38棟集会所  
【活動日時】毎週月・水・金の17時～19時  
(※水曜のみ20時まで)  
【活動内容】宿題やドリル学習などのサポート、見守り

問合せ：阪南市社会福祉協議会  
TEL:072-472-3333 FAX:072-471-7900



身近な居場所づくり

## まちなかカフェ・サロンの輪

あそこに行けば誰かと会える、おしゃべりできる!人と話し笑いあうことが介護予防になったり、顔見知りが増えて自然な支え合いの仕組みが生まれたり…。身近な居場所「まちなかカフェ・サロン」、今年になってスタートした2か所を紹介します。

H30.3月  
オープン

### シーサイド貝掛広場

第1土曜日13:00～15:00開催  
※1月はお休み

5棟の小規模な自治会で成り立っている貝掛にあるマンション、その奥に住民センターがあり、こちらで今年の3月3日からシーサイド貝掛広場カフェがスタートしました。

地域にどんどん明るく根付くことを願って…との思いで運営委員会を設置。参加者の声を活かして農園づくりも始まり、いろいろな企画を創り育てています。子どもから高齢者までが携わることができ、誰もが気軽に参加できる魅力ある居場所を目指しています。



シーサイド貝掛以外の方もたくさん参加してにぎわっています。



カフェ参加費は、飲み物代として100円。

CSW(コミュニティソーシャルワーカー)や社協職員などの参加で、ちょっとした困りごとの相談なども。

H30.1月  
オープン

### まちなかカフェ「さつき」

第3月曜日 13:30～15:30開催  
(祝日も開催)



コーヒー＆お菓子付きで参加費は100円です。どうぞお気軽にどうぞ!

初回は、40名を超える参加者があって大盛り上がりでした。

笑顔いっぱい!まちなかカフェ「さつき」が今年1月にオープンしました!

東鳥取地区福祉委員会活動の一環として、月1回、さつき台住民センターにて開催しています。

子育て中のママや、そのお子さん、お一人で来られる方やお友だちと誘い合わせて来られる方など、身近な居場所として、さまざまな方に喜ばれています。部屋には、参加者が季節に合わせて作った作品が飾られていて、あったかい雰囲気。集うだけでなく、そんな特技を披露する場にもなっています。ぜひ、お気軽にご参加ください♡

※表紙の写真は4/16開催のカフェに参加した地域の方々ボランティアさんです。

こんな居場所をつくりたい…参加してみたい…など、興味のある方は、お気軽に社協にお問合せください。



スタートして  
1年

# 活動ひろがる、子ども福祉委員！

## 平成30年度は、他校への拡大を目指します！

教育委員会・学校・地域活動者の協力のもと、積極的に市内他地域に子ども福祉委員を拡大させていきます。ぜひ、ご参加、ご支援をお願いします。

- 新たに市内2中学校で子ども福祉委員募集開始
- 市内1小学校で5・6年生を対象に子ども福祉委員活動創設

「何か困り事はありませんか？」と、ひとり暮らし高齢者に聞き、夢かなえ隊のことをお知らせしています。子どもたちが訪問するととても喜んでおられ、「また来てね」と子どもたちの訪問を待ってられます。

民生委員 遠藤邦子

### 福祉委員さん 民生委員さんの声

活動も世代もひろがる“夢かなえ隊”、がんばってます。ありがとうございます!!  
桃の木台校区福祉委員長 築野由照

地域福祉活動の担い手不足の解消への第一歩になることを期待しています！子どもの視点での自由な取り組みの発案にいつも感心させられています。  
民生委員 藤本恵津子

飯の峯中学校をモデル校として創設した「子ども福祉委員」。昨年の5月に実際の活動をスタートして、現在17名が登録しています。

メディアにも取り上げられた次世代につながる新たな取り組みは、阪南市の他の校区でも注目され、どんどん広がっていきそうです。

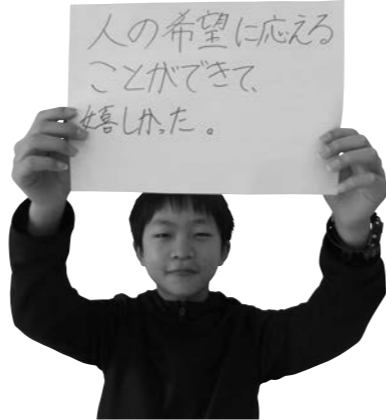


庭の掃除

“腰を痛めて自分で庭掃除ができない”とのことで、庭掃除のお手伝い。4人のメンバーと民生委員さんが協力し、わずか30分で完了！終了後にいただいたジュースに子どもたちは大喜びでした。



達成感



人の希望に応えることができて嬉しかった



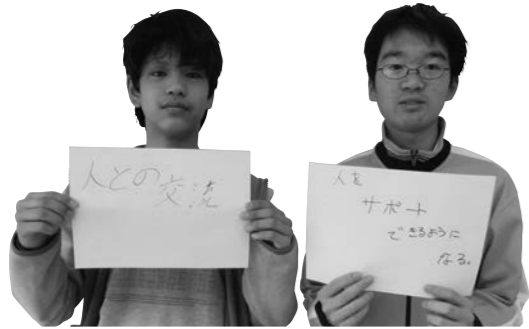
人のためになる活動をしたかったから



人見知り克服できた!



知らない人に会ったら少しずつだけれどあいさつできるようになった  
今までお手伝いした人とあまり会わないけれど、たまに会った時話せるのがうれしい

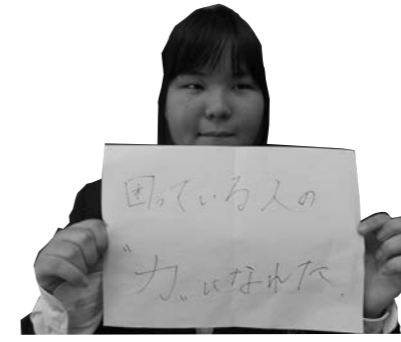


人との交流  
人をサポートできるように



地域の人と関わりを持てた

## ボランティアを やろう!!と 思ったきっかけ 発見したこと・ 感じたこと



困っている人の“力”になれた



地域の一員として活動できた(関わる事ができた)



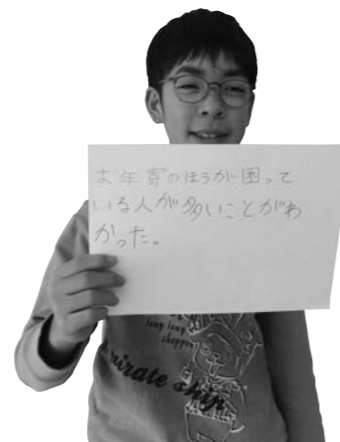
お年寄りのことを考えるようになった



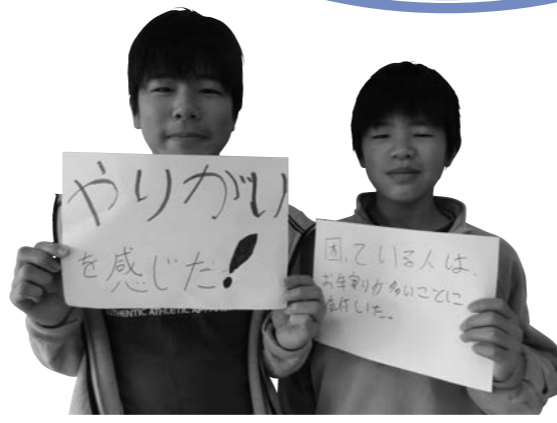
買い物の付き添い

“もう一度自分で買い物をしてみたい”というAさん(87)の願いを受け、「夢かなえ隊」のメンバーが付き添い、オークワでお買い物。「この服似合う?」「おはぎ買おう!」と、Aさんは買い物を満喫。「こんな幸せなことない。ありがとうございます」と涙を流して喜ばれました。

※この様子はNHKおはよう関西で12月25日に放映されました



お年寄りのほうが困っている人が多いことがわかった



やりがいを感じた!  
困っている人は、お年寄りが多くて気づいた



コミュニケーション力 発達!!



誰かの力になりたい

### ここがポイント☆ 「子ども福祉委員」

- 感謝を通じて子ども自身の大きな学びになる
- 地域の中で子どもと高齢者等の身近なつながりができる
- 大人の活動者もがんばる意欲を与えてもらえる
- 将来の地域(阪南市)を支える貴重な担い手に!



# 元気で自分らしく生活するために



体操教室「ひまわり」のみなさん。  
積極的な姿勢で、熱心に聞いておられます。

## 基本チェックリストで、心身の状況をチェック!

いつまでも自分らしくいきいきとした生活を送るためには、身体や心のサインにいち早く気づくことが大切です。

そのための方法の一つとして、「基本チェックリスト」というものがあります。生活機能低下、運動、口腔、栄養、物忘れ、うつ症状の6つに分類される25項目の質問に答えることで、自分に必要な介護予防の取り組みを知ることができます。あなたの日常生活をチェックしてみましょう!

## “私のプラン”を記入して、いきいきと楽しく!

また、阪南市には介護予防手帳～私の目標(プラン)～というものがあります。

住み慣れた地域でいきいきと楽しく暮らし続けていくために作成したものです。自分のできること、家庭や地域の中で発揮できることを目標にし、その目標を達成するために自分が何をしたらよいかを考えるきっかけになるものです。自分自身の生活を一度、見つめ直してみませんか?

『やってみよう!!』と思われる方は、地域包括支援センターがお手伝いします。また、皆さんの集まる場所で、この「基本チェックリスト」を一緒に実施しながら、「介護予防について」や「私の目標」についてお伝えする出前講座などもさせていただきます。ご興味がありましたら、気軽にご連絡下さい!

お問い合わせ

尾崎・東鳥取地域包括支援センター  
電話:072-493-2304  
メール:hokatsu@hh.seichokai.or.jp

西鳥取・下荘地域包括支援センター  
電話:072-447-6428  
メール:hokatsu@hannanshi-shakyo.jp

## 地域包括支援センターでは

地域の方々や事業所などから、介護や高齢者の生活支援に関する相談を受けています。各専門職が必要な機関と協力し、解決に向けてお手伝いします。

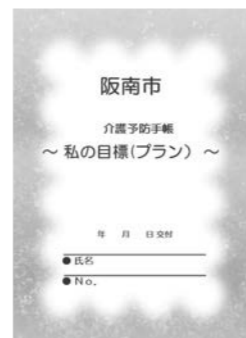
## ◇基本チェックリストの内容

※一部抜粋

- 「はい」か「いいえ」で答えます
- 日用品の買い物をしていますか
- 家族や友人の相談にのっていますか
- この1年間に転んだことはありますか
- 6か月間で2～3kg以上の体重減少はありましたか
- お茶や汁物でむせることがありますか
- 昨年と比べて外出の回数が減っていますか
- （ここ2週間）毎日の生活に充実感がない



チェックすることで、自分の状態を見直すいい機会に。



介護予防手帳  
～私の目標(プラン)～



東西地域包括支援センターにて無料でお渡ししております。お気軽にお声かけください!

# ／ こんなんやってまーす! / 校区(地区)の活動紹介

校区(地区)福祉委員さんによる活動レポートです!

## お誕生日訪問をしています

山中溪地区では福祉委員会が発足してから、一人暮らしの方のお誕生日に、民生委員とボランティアや、委員長でお祝いに行っています。

今年は山中溪の駐在さんが赴任されて1年目なので、紹介方々、駐在さんと一緒に訪問しています。プレゼントはバースデイカードと、今年はお花を持っていきました。少しのプレゼントでも大変喜んでいただき、昔の話や、遠くにいるお孫さんの話、聞いていて色々な発見があり、時間がすぐに経ちます。

食事に来られない方も、ゆっくりお話ができ、駐在さんや、ボランティアともつながりができます。これからも一人ひとりのお誕生日には必ず訪問したいと思っています。

(山中溪地区福祉委員会)



山中溪地区

地域の高齢者と、すっかり顔なじみになっている山中溪のおまわりさん、松本哲也警部補。町中の巡回時にも気さくに声をかけ、地域の安全を守っています。

みなさん「来年は結構ですよ～」と言われますが、当日はきちんと待って来ています。



おめでとうございます

## 市内の地区の取組を学びました!

箱作地区は大雨や台風の際に避難勧告や避難指示が出るのが何度もありました。その際には、阪南市要援護者登録制度「安心ダイヤル」にもとづき、福祉委員や民生委員がひとり暮らし高齢者などの要援護者への安否確認をおこなってききましたが、今後、さらにこの活動を充実させたいと考え、阪南市内でも特に優れた取り組みをされている福島地区福祉委員会のお話を聞くために、3月末に役員が視察交流に伺いました。

福島地区では、平成22年ごろから登録者のマップづくりを校区内の地区ごとに丁寧に行われ、これらの登録者の救急キットやマップ情報を毎年必ず皆で更新しており、さらに更新しながら支援者全員での情報共有につ



箱作地区 × 福島地区

福祉委員会の拠点を訪問して、お話をうかがいました。壁には要援護者宅をマークした地図が貼られています。

ながっているそうです。

まだまだこの域に達するには道は長そうですが、福島地区の素晴らしい取り組みを参考に、箱作地区でも早速30年度から取り入れていきたいと思えます。

(箱作地区福祉委員会)

## 毎月23日は家庭読書の日



おすすめしてくれたのは、  
阪南市立図書館  
妹尾 みえさん

阪南市では、毎月「23日」を家庭読書の日としています。お家で本に親しむ日として、ぜひ覚えてください。

### 子どもと一緒に読みたい本

### 『ぼく、だんごむし』

子どもたちに大人気のだんごむし。本当はエビの仲間だってことや、時折コンクリートを食べ、しかくいウンチをするってご存知でしたか?

まだまだ知らなかっただんごむしの生態を楽しく描いた観察絵本です。



得田 之久/作  
たかはし きよし/絵  
福音館書店

### 図書館貸出予約ベスト3

おまじない  
西 加奈子  
筑摩書房

1 かがみの孤独  
辻村 深月  
ポプラ社

3 あきない世傳金と銀5  
高田 郁 転流篇  
角川春樹事務所



# 善意銀行

みなさまからの温かい寄附金を、地域福祉・校区福祉活動に役立てさせていただいています。この度、次の方々から預託いただきました。紙面を借りて厚くお礼申し上げます。  
(寄附者の敬称は略させていただきます) (平成30年2月1日～平成30年4月30日)

永田 巖	箱作西	10,000	亡義母園田萬利子様の供養として	小阪 義和	朝日	10,000	亡父和夫様の供養として
新田 博	鳥取中	10,000	亡父範照様の供養として	小戸 輝明	箱作西	20,000	亡母文字様の供養として
三澤 俊博	山中溪	10,000	亡妻未草實様の供養として	南谷 真佐直	鳥取北	10,000	亡母良子様の供養として
有岡 徹	下出	10,000	亡母美恵子様の供養として	辻本 章克	石田	10,000	亡祖母中谷キヨエ様の供養として
畑中 由廣	鳥取西	10,000	亡母セツ様の供養として	成尾 輝明	宮本町	10,000	亡父武夫様の供養として
藤村 光彦	山中溪	20,000	亡父進様の供養として	谷口 幸子	鳥取東	10,000	亡母シゲノ様の供養として
石田 キミ子	大西	10,000	亡母照子様の供養として	浮田 節子	相生町	20,000	亡夫恭治様の供養として
秀 和容	朝日	10,000	亡母公様の供養として	合田 和可	箱作西	10,000	亡母キミ子様の供養として
塩路 広海	新町	10,000	亡父守男様の供養として				
熊野 隆敬	新町	10,000	亡父正一様の供養として				
				匿名 5件		29,000	

## 理事会通信

### ■事務局の機構改革など検討

2月27日開催の第6回理事会では、地域福祉をとりまく状況が大きく変化し、地域福祉施策が本格化するも、諸課題に対応する事務局の機能強化が求められるなか、事務局改革案が検討されました。

事務局に総務・地域福祉・権利擁護の各グループ制を確立し、グループごとに主任を配置、さらに事務局次長職を新設することになりました。これに関連する諸規程の一部改正も検討されました。また、30年度から開始される多機関協働による「包括的支援体制構築」事業と同事業実施に伴うCSW受託事業の廃止についても検討され、3件の議案審議とともに8件の報告案件が承認されました。

### ■30年度事業計画・予算を承認

3月15日開催の第7回理事会では、平成29年度第三次補正予算案、30年度事業計画案、同年度当初予算案、経理規程の改正など4つの議案審議と7つの報告案件を討議し、承認しました。

なお、第6回理事会案件とこれらの主要案件は3月27日に開催された第4回評議員会に上程され、いずれも原案どおり承認されました。平成30年度事業計画の方向性の概要は、次のとおりです。

### ■「我が事」の意識醸成へ

「地域共生社会」の実現に向けた今後の地域づくりの方向性は、「他人事」から「我が事」への意識をつくり出すこと。住民主体による地域づくりをすすめる、高めていくこと。地域で活躍する人材の育成に努め、市民、ボランティア、若

者、学生などみんなが担い手となる活動を進めます。

### ■地域の包括的な連携強化

地域包括支援センターでは自立支援、介護予防の強化を図るとともに、地域包括ケア(地域支えあい会議)構築と地域福祉活動を一体ですすめます。8050問題、ダブルケアの問題、引きこもり、ゴミの多い家庭の問題などを解決するために多機関協働による包括的支援を提供する仕組みを創ります。

### ■困りごとへの相談体制づくり

制度の狭間の問題や「ささいな困りごと」に対応するため、より暮らしの身近なところで相談できる体制づくりやネットワークによる問題解決の仕組みを地域の人々とともにつくります。

### ■福祉を文化に

世代を超えた福祉学習など「共に暮らす」を育む福祉文化を創造します。地域づくり事業補助金の活用や施設、企業の社会貢献活動と協働し、福祉活動財源の造成に努めます。

**職員人事** ▽昇格 ・猪俣健一 事務局次長兼地域福祉グループ主任 ・田中浩一 総務グループ主任 ・坂上尚大 権利擁護グループ主任心得 ▽職員採用 安居 章 (いずれも4月1日付)

損害回復額の累計は、平成30年3月末現在35,401,340円で、被害額の38.7%を回復しています。

## 阪南市の小学校歌めぐり シリーズ① 尾崎小学校



昭和30年代の旧尾崎小学校の姿。平成25年4月、福島小学校と統合、校章・校歌はそのまま引き継がれました。写真の広い運動場は今、地域交流館の駐車場になっています。

創立:明治6年6月1日  
卒業者総数:8,699名(旧30.3月現在・合併後の尾崎小学校を含む)



### 【校章の成り立ち】

尾崎の「尾」の周囲に3つの「キ」を配置しています。

そよ吹く風の松原近く  
海の宝のうろこはおどる  
海原遠くこぎ出す船に  
力わき出る尾崎の子ども  
あ、船はゆく、心ははずむ  
みんな そろって  
ぐんぐん進もう

(昭和36年2月25日制定発表会開催)

暮らしや「コミュニティ」の中心として『小学校』は親しまれ、その校歌には、地域の特徴があらわれています。懐かしい人も、初めて見る人も、地域への愛着を感じていただけたらと、阪南市の12の小学校の校歌をめぐります。

## 第32回 阪南岬子どもまつりが開催されました

「子どもまつり」は、子どもたちが思いっきりあそぶ1日！子どもNPOはらっばが事務局となって、毎年、いろいろな小学校の校庭で行なわれています。今年4月29日に、下荘小学校を舞台に開催。子どもが出すお店がならぶ「子ども市」や、てづくり工作、「もぎ店」コーナーなど、子どもも大人も一緒に楽しむことができました。



5月5日はこどもの日。すべての子どもが家庭や地域において健やかに育っている環境・社会をつくろうと「児童福祉週間」(5/5~11)が定められています。

## 子どもの居場所プロジェクト、始動！

平成30年3月6日(火)、阪南市地域交流館にて第1回子どもの居場所に関する情報交換会を開催しました。

社会福祉協議会が中心となり、NPO団体や行政、事業所など、子どもの居場所に携わる機関や団体の方、これから学習支援や子ども食堂を開催したいと考えている方々に声をかけて、25名が参加。現在、他市で先駆的に取り組む「NPO法人みらいず」をゲストに、「地域皆で育むこどもの居場所づくり」講演、阪南市内で活動している団体からの取り組み紹介をもとに、2グループに分かれての意見交換をしました。それぞれの団体や活動ややっていきたい事、できる事を語り合い、「知る



子どもの居場所づくりに、興味・関心のある方は、阪南市社会福祉協議会までご連絡ください！

場「発信する場」がこれからの必要だという声も上がり、今後このような情報交換会を重ねていきたいと考えています。

子どもセンターへ行ってみよう！  
子どもNPOはらっば  
TEL.072-471-2276  
メール.harappa@taupe.plala.or.jp

子どもと子どもたちを見守るおとなのための居場所です。

水曜日 [10:00~12:00]	土曜日 [10:00~17:00]
6/6・13・20・27 7/4・11・18・25 8/1・8・15・22・25	6/23 7/21

こんなこともやっています！  
ストレッチ ●主に月1回水曜日 ●参加費100円  
ハンドクラフト ●主に最終水曜日 ●内容により参加費実費要

〈下段は広告です〉

## 相続 遺言 贈与

初回相談 無料 お気軽にご相談ください  
相続・遺言の手続きサポート  
行政書士りんくう法務事務所  
TEL.072-458-1055  
予約受付時間 平日10:00~17:00  
事前予約がない方はご利用できません。  
泉佐野市新町1丁目4-8



## 補聴器 尾崎の「地域交流館」毎月1回出張!

無料で補聴器の点検・再調整・乾燥を行います  
認定補聴器専門店 ぽちょうき工房ヨシノ  
泉佐野郵便局西隣り/TEL・FAX:072-477-2287(日祝・土曜午後休)

## ふくしはんなん 編集委員募集!

社協の広報づくりをお手伝いいただけるボランティアを募集しています。写真や文章など実際の記事づくりに参加したい方、アイデアだけ出す方、という方もOK。興味、関心のある方は、阪南市社協までお問合せください。TEL:07224723333 担当:矢島・西浦

きょうに：：!!  
個人・家族のことは、お忘れなきように：：!!  
特別な由来があるもの以外は、語呂合わせによる設定ケースが多い。記念日一覧によると、設定が一番多いのは11月11日で19個、二番目は6月1日で12個となっていた。  
ちなみに、11月11日は厚労省認定の「介護の日」となっている。毎日が何らかの記念日だから朝起きて「今日は何の日?」

## 想いのまに

来年2019年に元号が変わる。これにより、現在16日有る祝日も変わるようだ。また、即位による1日だけの記念日も出来そうである。  
国民の祝日を除いても、1年365日全てに記念日が付けられている。節分や七夕などの伝統的な祭事ごとの地域の年中行事、個人的な記念日、一地方でのみ有効となるもの(市制・創立記念、県民の日)、企業・学校の創立記念、等々。休日になったり、お祝い食事をしたり、何らかの楽しみが有るでしょう。